



やめ にっしん

日新地区の人口

男 2,772 人

女 2,864 人

計 5,636 人

日新地区の戸数

2,235 戸

(2006年1月現在)

安心・安全・文化のまちづくり日新

実行委員会 会長 小林 正一

地区だより創刊号に、一言お祝いと御礼を申し上げます。昨年は公民館建設と三十年記念事業にと地区の方々のご協力により、無事終了しました。本年は、この新しい公民館を利用して活動に入りたいと思います。それには、私どもが安心して生活できる地域にしなければなりません。

本年こそ防災と防犯と環境の良い明るい文化の日新地区にしたいと思えます。環境をよくするためには、住民一人一人の心にあると思えます。自分一人の満足や幸せのために周囲に迷惑をかけることをしない。環境を他人ごとのように思う心を捨てて取り組もうではありませんか。



日新「夢創造事業」の概要

防災…自治会対象の自主防災組織の作り直し

防犯…子どもの見守り、地域パトロール

文化…図書室の整備と運営、地区だより、周年誌発行

環境…地域の美化と資源型社会作り

日新地区の団体紹介シリーズ① 自治会連合会

自治会連合会は、地区で一番大きな任意団体であり、安心・安全・文化のまちづくりを推進している日新地区では、一番頼りになる団体です。日新地区は、乾徳・文里・宮島・堀ノ宮の4つのブロックから成りますが、それぞれのブロックの自治会長の代表(ブロック長)から、自治会連合会の会長を選出し、住民の協力のもとに種々の事業を展開しています。連合会長やブロック長はじめ、役員達は、住民リーダーとしての活躍を期待されています。



自治会長は、乾徳29名、文里9名、宮島6名、堀ノ宮4名の計48名で、住民の先頭に立ち、日新まちづくり事業、特に昨年からは、防災や防犯に強い組織を編成し、住みよい安全なまちづくりに取り組んでいます。また、年3回の一斉清掃では、住民の皆さんの協力により、底喰川は年々美しさを取り戻しています。更には、公民館事業への協力委員でもあり、行政嘱託員としても活躍しています。

青少年(子ども)会育成会

福井市には43地区の育成会があります。日新地区の青少年(子ども)会育成会は4つの単位子ども会(文里・宮島・乾徳・堀ノ宮)で構成されています。

主な事業は毎年、4月の定期総会と8月の

夏休み写生大会、その他、親子で地域活動にも積極的に参加しています。

最近の活動のひとつに、「市少年相撲大会」では見事に過去3回の全国大会出場も果たしました。今後、各種団体と一体となり地域の発展に努力したいと思えます。(写真は17年7月全国大会の古沢君)



保健衛生推進員会

保健衛生推進員は、福井市保健センターとのパイプ役として、地域のために活動しています。

- 主な活動は次のとおりです。
- 「1才半児健診」「3才児健診」
- 「こども子育て相談」
- 「0才〜3才までの子育て支援」
- 「基本相談会」「健康相談会」



日新春秋

日新地区ってこうだと言えるものは何だろう。この地の人が育んできたもの、名前どおり日に新たに為すべきものはどんな事か。多様な想いがある。心が安からで、豊かな気持ちになるのは、その地の自然が大切にされ、暮らす若男女の心の通じ合いに有ると思う。名所旧跡、有名な皆無でもない。春の若葉、秋の落葉、草花の咲く土の香りがあり、人々の一生懸命生きる姿が見える処であって欲しい。

四季の風物、日々の生活模様を紹介し、住民の情報発信の場にもなる「地区だより」にし、日新はこうですと言えようようにしたい。J・N



地区行事から

新成人のつどい 平成 18 年 1 月 7 日(土)



20 才になって

今年、僕は 20 才になりました。正直、あまり変わったところはありませんが、成人式をはじめ、多くの行事を通して自覚を持って生活して行きたいと思っています。

新成人のつどい実行委員長
毛野 龍典

公民館まつり

平成 17 年 10 月 23 日(日)



新公民館での初めての公民館まつり、あいにくの雨にもかかわらず過去最多の人数で大変な賑わいでした。

公民館竣工式と祝賀会

平成 17 年 10 月 1 日(土)



新公民館のスタート!

新成人の送りがたき贈り物

日新地区の新成人は、姓名、つどいには、お父さんが参加し、当時の小学校担任の音門先生をお迎えして有意義なひとときを過ごしました。新成人おめでとうございます!



ミニ門松作り 日新の四季



新春におもいをこめ 皆でつくったミニ門松

ふる里の味 上里の“大根の下駄煮”

大根を下駄の歯のように四角切ることからそのように呼びます。厚揚げと大根を昆布と鰹節のだし汁でじっくり煮合める、昔古来の煮物です。



編集後記

わがまち日新の第一号『地区だより』をお届けします。それぞれの地区に埋もれた文化やお宝を、たよりがアンテナとして発信していきます。耳よりな情報やこだけの話などありましたら、どうぞお寄せ下さい。皆様とともに、内容豊かな広報紙として育てていきたいとスタッフ一同頑張っております!

編集委員
稲木・高嶋・友田・野村・中西

わがまち匠



牧野 龍治さん 文京 5 丁目

牧野さんは、昭和 42 年に三國川柳会に入会し、県下川柳大会をはじめ、広島、大阪等各大会に出席、平成 2 年に川柳誌「南十字星」を自费出版されました。



その長年の功績が称えられ福井市長より文化奨励賞、福井県知事より文化功労賞を受賞されている。齢 91 歳の川柳の師です。

南十字星の下に
青春置いてきた

潮満ちて三つに割れた血の絆

おしらせ

- 2 月 1 日(水) 福井市・美山町・清水町越廬村と編入合併
- 2 月 18 日(土) 自治連合会総会及び公民館協力委員会
- 3 月 5 日(日) 福井市長、市議補欠選挙投票日
日新小学校資源回収日
- 3 月 12 日(日) 雪どけのまちクリーン作戦
- 3 月 14 日(火) 藤島中学校卒業式
- 3 月 15 日(水) 日新小学校卒業式
確定申告締め切り
- 4 月 6 日(木) 日新小学校入学式
藤島中学校入学式

